

花と下北竹は止るは情なり又ハ樓まじりも元小春
城筑入て籠のひらよお子を引きてはして元是ハ小
思もよく知りしるまなり

○^{おのころ}頼のちかば樓まじりて網をぬべし○夏のあ子ハ二

ねお子かじり夏ハ冬もち玉しやとらるるへ鵬月白

雪のちもち城ぬきばらに越とめて下海あり捕へる

り中もち城離れて飛ちなり故よあ子の下へ又一ッあ子

をたり二雁をこはれは下りて下北あ子城脊中ハ夏